

横浜型小中一貫教育 平戸中ブロック

平戸小・平戸台小・品濃小・東品濃小・平戸中で構成しています。



平戸中ふれあい広場

小中一貫教育の事業の 一部を紹介します

- ☆合同授業研究会
- ☆地区懇談会と共通した課題の講演会
- ☆小中児童生徒の共通した見守り
- ☆児童・生徒の交流会
- ☆小中学校間の第三者評価
- ☆生徒会役員の小学校訪問



児童生徒交流日では、中学校の授業を受けたり、文化祭のリハーサルを見学したり、部活動に参加したりして中学校体験をしています。



横浜市立の小中学校では、平成24年度より「横浜型小中一貫教育」がスタートしました。

敷地や校舎を共有するなどの物理的な条件に関係なく、小中学校教職員が情報交換や連携をして、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づいて教育活動を推進することが、「横浜型小中一貫教育」です。

このことによって、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指しています。

ブロックで目指している 9年間で育てる子ども像

自ら学ぶ力、他を認め正義を貫き、規則正しい生活、地域に貢献する態度をもっている子ども



ブロックのテーマ



授業研究などをもとに教職員交流をすすめ、「観」の共有を図る